



## 掛下 哲郎 准教授がインターネットテクノロジーの イベント「Interop Tokyo 2023」にて講演

### 【概要】

数理・情報部門の掛下 哲郎 准教授が、2023年6月15日（木）に幕張メッセにて開催されるイベント「Interop Tokyo 2023」において、「データサイエンス教育と資格制度：ChatGPT やオンライン技術を活用した AI 人材育成」と題した講演を行います。

### 【本文】

2023年6月15日（木）に幕張メッセにて開催されるインターネットテクノロジーのイベント「Interop Tokyo 2023」において、数理・情報部門の掛下 哲郎 准教授が講演を行います。掛下准教授は情報処理学会データサイエンス教育委員会の委員長として、データサイエンス・カリキュラム標準の策定に取り組み、ISO 委員としても IT 資格に関連する ISO 国際標準の策定等を主導しています。この講演では、データサイエンス教育と資格制度の進化を分かりやすく解説しながら、Society 5.0 や DX 推進の中で求められるデータサイエンス人材育成の最前線に迫ります。

### 記

イベント名：「Interop Tokyo 2023」

講演題目：「データサイエンス教育と資格制度：ChatGPT やオンライン技術を活用した AI 人材育成」

講演者：理工学部 数理・情報部門 掛下 哲郎 准教授  
（（一社）情報処理学会 データサイエンス教育委員会 委員長）

日時：2023年6月15日（木）10:30～11:10

場所：幕張メッセ・展示会場内 Room F

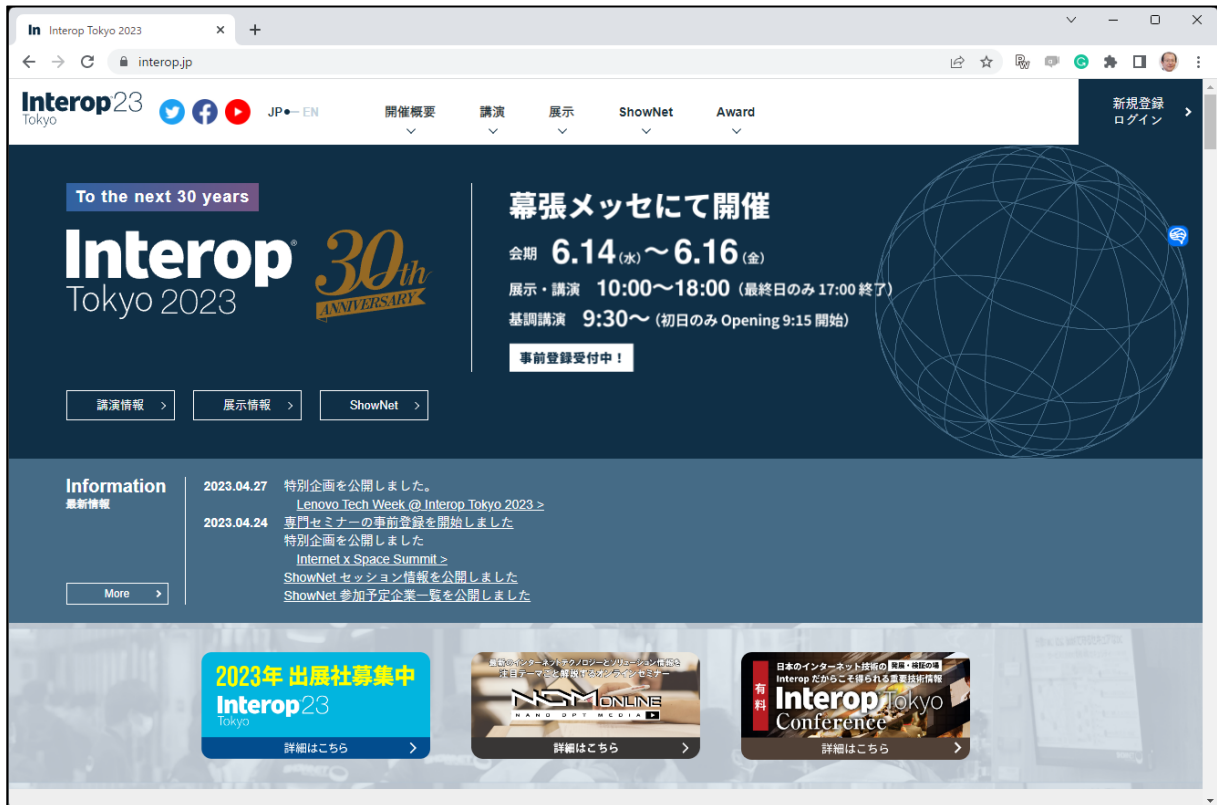
講演内容：

データサイエンス・カリキュラム標準の策定に関する最新情報や、国際標準 ISO/IEC 24773 の策定に取り組む様子を紹介します。これにより、実務で活躍できるデータサイエンティストの育成や国際的な通用性の確保が可能となります。

また、コロナ禍をきっかけにしてオンライン教育が普及したことで、大学や企業の教育コンテンツの共同利用や、教員・学生の物理的な場所に寄らない教育が可能になりました。最近では ChatGPT や Microsoft 365 Copilot 等の生成系 AI が大きな注目を集めていますが、これらを教育に活用することで、個別の学習者に合わせた指導の最適化・個別化が実現できます。こうしたデジタル技術の普及は、企業や大学等における教育を大きく変革するとともに、

データサイエンス教育と資格制度の進化を通じて、日本の AI 人材育成がさらに加速し、社会全体のイノベーションに貢献することが期待されます。

イベントホームページ : [https://forest.f2ff.jp/introduction/7872?project\\_id=20230601](https://forest.f2ff.jp/introduction/7872?project_id=20230601)



イベントのホームページ

以上